

01-03 いつもの場所、いつもの時間に、アーティストがやってきた!
あいちアートプログラム「となりの人びと」

04 絵本の世界を工作で表現!「人形劇フェスティバル」

05-06 オーケストラ探訪vol.1 セントラル愛知交響楽団

07 時代背景を知れば、名作映画がもっと面白い!

08 この漫画を読み! vol.10 社交ダンス漫画

09-10 INFORMATION

11 シニアを元気に! 市民合唱団、吉田メロディーを歌う

12 わたしレポート

13 突撃! PiPi提携ショップ『珈琲ごはん じょ庵』

14 校歌は地域をうたう vol.19



杉浦光×点描

キャンパスに無数の点を散らして絵画を生み出す杉浦さん。色の重ね具合や点を置く際のわずかな心理状態の違いが、作品に豊かな表情を生み出します。ワークショップでは、色と形が生み出す、多彩なグラデーションがあることを、具体的に示してくれました。



〈All Blue -expansion- II〉

1.三角や星に切り抜いた型を元に、色を塗りつぶす。2.線の走らせ方でさえも個性が出る。3.無機質な型の羅列と色の重なりが、思わぬ幾何学模様を生み出す。4.同じグループでも個性は人それぞれ。それが楽しい!



いつもの場所
いつもの時間に
アーティストが
やってきた!

写真・テキスト=スタッフ 後藤友介

先端的な現代アートや舞台芸術が集うフェスティバルとして、二〇二〇年から三年毎に開催されている「あいちトリエンナーレ」。来年の夏から秋にかけて開催される本展を前に、「あいちアートプログラム」が春日井で一〜二月に開催されます。その展覧会に参加する作家の内の二人が、春日井市内の小学校でワークショップを開催しました。

杉浦光さんのワークショップ
シンプルな色と形を重ねよう

十月七日、十四日@徳原小学校

杉浦さんは、無数の点描で絵画を生み出します。その手法を取り入れ、三角形や星形などに切り抜いた型をもとに、白い紙に好きな画材で塗り重ねる

ワークショップを行いました。「自分たちに現代アートなんて作れるの!？」と、不安そうな小学生たち。杉浦さんのアドバイスのもと、恐る恐るペンを握ると…。現れたのは、千差万別の色と形の重なり。個性豊かな作品が無数に生まれました。

設楽陸さんのワークショップ
妄想ノートを作ろう!

十月十六日、二十三日@白山小学校

設楽さんの妄想ノートや、有名な作家たちの落書きを見た子どもたち。「芸術家って遠い世界の人だと思っていたけど、今の僕らと一緒に」とニヤリ顔。設楽さんに感化され、人知れず妄想していた世界や動物を思い切って描いてみると、「それいいね!」「こうしたら?」と友達からもアイデアが溢れ、世界が広がりました。みんなもスゴイ妄想をしていて、大盛り上がり!

絵を描くことに自信がなくても、人に言ったら恥ずかしい妄想も、視点を変えれば、全く別の世界が見えてくるかもしれない。アートはその可能性を教えてくれるのです。

設楽陸×妄想

美大生の時、「上手く描く」ことへの葛藤に悩んでいた設楽さん。そんな時、小中学時代の落書きを思い出し、もう一度作品制作に励みました。ワークショップでは、あえて使う古しのノートを使い、落書きから生まれる妄想世界を子どもたちに伝えてくれました。



〈Rings〉

1.頭の中の物語を絵にするのって、難しいけどワクワクする! 2.ペンの貸し借りも楽しいコミュニケーション。3.描いた絵はスクリーンに投影。恥ずかしいけど嬉しい! 4.設楽さんは、大事なノートを手作りの木製ボックスで保管。





おはなし会では、クイズ形式の絵本など一緒に遊べる企画も満載です。

絵本の世界を
工作で表現しよう!

くれよんの会×グリーティングカード 人形劇フェスティバル「作って遊ぼうコーナー」

親子で一日たっぷり楽しめる「かすが
人形劇フェスティバル」。プロ人形劇団
をはじめ、市内で活動するアマチュア人形
劇団など九つの団体が参加するこのイベ
ントは、今年で十八回目を迎えます。午
前と午後の合間には、誰でも無料で工作
を楽しめる「作って遊ぼうコーナー」を交
流アトリウムで開催。その企画・運営を行
う「くれよんの会」にお話を伺いました。

取材 11月16日@東部市民センター
テキスト・写真イラスト 後藤友介

本と子どもの間に立って
手渡していきたい

「高蔵寺ニュータウン
が出来て間もない頃、
子どもたちが一人で歩
いていける距離に、本
と触れ合える場所を提
供したいという思いで、市内の文庫が
手をつなぎました。それが春日井文庫
連絡会となり、くれよんの会に繋が
りました」とは、副代表の平田美津子さん。
東部市民センター建設時には、読み聞
かせを行える「おはなしの部屋」の設
置を市に進言し、完成後は定期的に読



み聞かせを行っています。
くれよんの会は、いろんな大人に出会
うことが、子どもの成長に良い影響を与
える」と考えています。「十人十色の個
性を持った人たちが集まっていてクレヨ
ンみたいだねと、この名前にしました。
読み聞かせに選ぶ本も、物語、昔話、科学。
人によって違います。それが豊かな世界
を広げていくんです」

簡単に楽しい、グリーティング
カードを作ろう!

毎回テーマが替わる「作って遊ぼう
コーナー」。今年はちよっとした仕掛け
で楽しくできるグリーティングカード
を作ります。そのアイデアを練るの
は、工作が大好きで手先も器用な米戸
勝子さん。舞台美術の仕事をやりたい



想天外な絵を描くので、
毎回驚きと楽しみでいっ
ぱいとのこと。大人も
子どもも、みんな大
楽しみですよ!



実際に作ってみるなど、みんなで試行錯誤。どんな工作が喜ばれるかな?

第18回 かすが人形劇フェスティバル

12/13(日) 午前の部 10:00~
午後の部 14:00~

| 文化フォーラム春日井・視聴覚ホール、
交流アトリウム

[料金] おとな 各回¥1,000(当日¥1,200)、一
日券¥1,700 こども 各回¥500(当日¥600)、
一日券¥800、PiPi会員は1割引

全自由席、3歳未満無料、こども券は3歳以上小学生以下
[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報
プラザ、ローソンチケット(Lコード43696)

[問合せ]

さくらぶんこ TEL&FAX: 0568-91-8152

人形劇団パン TEL&FAX: 052-781-7412

[主催] 愛知県人形劇協会/かすが人形劇フェスティ
バル実行委員会

[共催] 公益財団法人かすが市民文化財団

[後援] 春日井市/春日井市教育委員会

大人だって工作は楽しい!

幼少から工作好きだった私も、年齢を重ね疎遠に
なっていました。が、ある日子どもにねだられて折
り紙をしたら…。なんて楽しいの! 夢
中の3時間の末に紙製宇宙人セット
完成!! 気付けば子どもは何処へ
やら(でも完成品には大喜び)。工作の“無の境地”に満
たされる感覚、オススメです。



スタッフ 林美智子の
ちよっと言わせて!



米戸さんおススメ! 絵に貼りつけたストローを
ねじると、鉄棒の様に動くおもちゃ。

ただいま 鋭意制作中!

渡邊千夏

展覧会チラシ・ポスター用の写真撮影

視覚的な仕掛けを作る作家・渡邊さん。本展には巨大な鏡絵本が登場し、まるで作品世界に入り込むような体験ができます。今回は宣伝材料のための写真撮影。エキストラで来た男の子は、目の前に突然広がった花火に大喜び! リアルな反応を押さえることができました。



岡田昭憲

コマ撮りアニメの舞台は春日井の街!

身の回りの物をキャラクター化したコマ撮りアニメーションを作る岡田さん。本展では新作アニメーションを発表します。その制作のため、春日井市内の街道や公園などを訪れて、ロケーションを行いました。見覚えのある風景がアートになる! どうぞお楽しみに!



大崎のぶゆき

コンセプトシートから制作が始まる!

人々の思い出をヒアリングしながら、自分のイメージを重ねて作品を構築する大崎さん。本展ではビルのフロアを使って作品制作します。過去にこの空間を利用した人々の思い出や息づかい、匂いを感じながら現場を見下し、コンセプトシートを描くことでイメージを固めます。



【文化フォーラム春日井】



今井俊介
(untitled)
©Shunsuke Imai, courtesy of
HAGIWARA PROJECTS



竹田尚史
(空気になる私)



鎌柄ふくみ
(ショッピングカート)



設楽陸
(Rings)



鈴木智教
(relation portrait)



田中翔貴
(Portrait of zinc)



近藤亜樹
(HIKARI)
©the artist, courtesy Shugo Arts



杉浦光
(All Blue -expansion- II)



村田仁

町を歩き、響く詩を想像する

町を歩き、町の歴史を知り、そこから湧き出るものを、言葉や絵にする詩人・村田さん。町の中にある蔵から広がる詩のインスタレーションを行います。小野道風の逸話「柳に飛びつく蛙」は、町のどこにいて、どんな風だろう? と絵を描きました。



【関連プログラムも開催】

出展作家によるワークショップやトークなど、展覧会をより楽しめる様々なプログラムを開催します。詳しくはHPに掲載しています。

【おでかけ展示】

春日井市の近隣2市にて、春日井展とは異なる内容の展示を行います。併せてお出掛けください。

●小牧市まなび創造館

2016/2/9(火)~14(日) 10:00~17:00

●瀬戸市瀬戸蔵

2016/2/17(水)~21(日) 10:00~17:00

※竹田尚史さんによるワークショップも開催。詳しくはHPをチェック!

見て、歩いて、感じて。
最新の現代アートと触れ合える!

じっくりと鑑賞できるギャラリーをはじめ、吹き抜け空間展示や、キッズコーナーの体験型作品など、様々な現代アートが楽しめる本展。一歩まちに出れば、老舗書店ビルが映像空間になるなど、いつもの見慣れた風景がアートで彩られる意外性も見どころです。お散歩気分でお楽しみください。

スタッフ 鳥羽都子の
ちよっと言わせて!



セントラル愛知交響楽団

初演から十年…

あの時と今のアプローチの違いを、

お互い感じながら演奏できると思うんです。

まもなく生誕十周年を迎える『のだめカンタービレの音楽会』。その初演を飾ったのは、セントラル愛知交響楽団でした。来年一月の「初演完全再現コンサート」でも同楽団が舞台上がり、名曲たちを演奏します！

”漫画×クラシック音楽”

というコンテンツを、劇場でリアル体験できる『のだめ音楽会』。その企画も、オーケストラがなくては成り立ちません。そこで初演にも出演したセントラル愛知交響楽団の山本雅士さんと堤秀樹さんに、楽団の素顔について伺いました。

取材スタッフ 小松淳子
テキストスタッフ 後藤友介
十月十三日@セントラル愛知交響楽団事務所



左：山本雅士さん（音楽主幹）
右：堤秀樹さん（演奏事業マネージャー）

「のだめ音楽会」をきっかけに、クラシック音楽会へ足を運ぶようになった方も、その実、交響楽団がどういうものかを知っている人は少ないと思います。演奏者の素顔を知れば、もっと音楽会が楽しめるはず！まずは楽団の成り立ちを教えてください。

一九八二年、小学校などで演劇の出張公演を行っていた冒險舎マネージャーから、「ある学校から演奏会を依頼されて…」と相談されたんです。そこで、知り

合いだったチェロ奏者の河合さんと現事務理事の瀬戸、そして私に声が掛かり、必要なメンバーを集めて演奏しました。その後も同じメンバーで学校公演をやるようになったのですが、「それならちゃんと事務所を構えよう」と、当楽団の前身であるナゴヤシティ管弦楽団を発足しました。プレイヤーだった者が今事務局を運営しているので、アットホームな雰囲気が出ていますね。それに今でも学校向けのプログラムは充実しています。望まれば編曲もするし楽譜も作る。期待には全て応えるスタンスです。子どもと共演して音楽劇もやりますよ。

——発足から三十年以上が経ちますね。

歴代の常任指揮者は五人。それぞれアンサンブル力向上やレパートリー強化など、テーマをもって楽団を率いてくださいました。先代の齊藤一郎さんは現代邦人作品に注力してくださいましたため、東京の楽団からはそのイメージが強いとも言われます。そして三十周年を迎えた昨年四月、もう一段階のレベルアップをという事で、本場ヨーロッパからレオシユ・

ての思いをお聞かせください。

初演から十年ですか。茂木さんも指揮活動をはじめられた頃でしたね。あれから相当の経験が蓄えられていらっしゃる。もちろん我々も。今回は初演と同じプログラムを演奏しますが、十年前と今のアプローチの違いを、お互い感じながら演奏できると思うんです。それが楽しみです。

——新たにヨーロッパのDNAが加わった演奏、楽しみです。最後に公演に向けて

「のだめカンタービレ」って、クラシック音楽に馴染みのない方は一生聴かないだろうという曲ばかり取り上げてますよね。ベートーヴェンといったら普通は「運命」とか「第九」でしょ。なのに『交響曲第七番』なんてタイトルも付いてない曲が描かれて、ドラマの影響もあって今では人気の曲になっています。原作の凄さを改めて感じます。



①オケの事務所が入居するビルのエレベーターホールには、こんなイラストが！実はオーナーさんが音楽好きなんだとか。②事務所奥の部屋の楽譜ライブラリー。これを把握し管理するのが「ライブラリアン」のお仕事です。③ヴァイオリンを立てかける手作りのスタンド。本番中にヴァイオリンの弦が切れると、順繰りで自分の楽器を前の人に渡していき、一番後ろの人が予備の楽器で演奏します。④事務所に貼られた公演ポスター。ジャンル幅広く驚きます。



生誕10周年記念！
茂木大輔の生で聴く
“のだめカンタービレ”の音楽会

残席わずか

2016/1/24(日)
【10th Anniversary】

[演奏予定] モーツァルト「オーボエ協奏曲より第1楽章」、ラフマニノフ「ピアノ協奏曲 第2番より第1楽章」、ガーシュイン「ラプソディー・イン・ブルー」より抜粋 他
[出演] 茂木大輔(指揮)、池田昭子(オーボエ)、三輪郁(ピアノ)、セントラル愛知交響楽団

2016/3/13(日)
【Rui's Edition】

[演奏予定] ラフマニノフ「ピアノ協奏曲第3番」、ラヴェル「ピアノ協奏曲」、ミヨー「スカラムーシュよりブラジリア」、ラヴェル「ボレロ」
[出演] 茂木大輔(指揮)、高橋多佳子(ピアノ)、岡田奏(ピアノ)、中部フィルハーモニー交響楽団

各公演とも 15:00～(開場は30分前)

春日井市民会館
[料金] S席¥5,200、A席¥4,700 PiPi会員 S席¥5,000、A席¥4,500 全席指定、当日券同額、未就学児入場不可 [取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、電話&インターネット予約、チケットぴあ(Pコード 1月公演: 276-447、3月公演: 276-486)

楽曲に合わせるコマは忠実に！
スライド制作者の心得

投影用の映像を作っていると、作者である二ノ宮先生は、曲のこの部分をこのコマで描いている、とわかる場面があります。曲を知ってから読むと、曲を忠実に再現する先生の描写の巧みに改めて驚かされます。なので、なるべく先生が描いた部分はココ！と、わかるように投影したい、と思いながら作っています。

千秋が音大の仲間たちと結成した「R☆Sオーケストラ」の初演で演奏された曲。無名だった千秋たちが、音楽関係者に才能認められるキッカケとなりました。

©二ノ宮知子/講談社

スタッフ 小松淳子のちょっと言わせて！

ブラームス
交響曲第1番より第4楽章
原作第8巻 Lesson 42



峰君が「オーケストラにもロックのテイストを！」と「ジメン弾き」を考案し、学園祭でお披露目！

ベートーヴェン
交響曲第3番
「英雄」より第1楽章
原作第3巻 Lesson 18



のだめと千秋の出会いの曲。ゴミ部屋の中でピアノを弾くのだめの姿に、目覚めた千秋は驚愕！

コンサート前にもう一度読みたい！
のだめカンタービレ
この名曲はこう描かれた
1月公演よりセレクト

青少年鑑賞サポートプログラム 対象公演
小中高校生は優待価格¥500、要申込・先着順。定員になり次第終了。詳しくは財団HPをチェック！

誰もが憧れた、青春・恋愛映画

瀨在 今回の名作シネマ鑑賞会は、四十五年程前に制作された作品を上映します。その頃の青春って、ちょっと想像でさないので、教えてください。
安藤 高度経済成長期の後半です。日々の生活に余裕が出てきて、誰もが夢を持てるようになってきた頃。だからこういう映画は、若者たちの「憧れ」を描きました。「湘南ボーイになりたい！」とか「恋人を作ってデートしたい！」とかね。
鈴木 もう少しで手が届きそうなギリギリの夢を見せてくれるんですね。
安藤 権利意識も芽生えてきた時代で、ちょっと世の中に物申したい人が増えてきました。



『約束』
 監督：斎藤寅次郎 制作：1972年(斎藤寅次郎プロダクション)
 出演：萩原健一、岸恵子、三国連太郎、他

学生運動も起きたし、かたや不良たちが問題視もされました。「約束」で描かれた不良性とか傷つきやすさは、萩原健一が等身大で演じて同世代の共感を呼びました。ある意味当たり役ですね。

鈴木 今回の上映テーマは「純情と獐(とうもう)猛(もう)さが入り混じった、青春の瞬間を鮮やかに捉えた秀作」です。その中でも「八月の濡れた砂」は、大人への不信感や反抗心をきわどく描いています。



『八月の濡れた砂』
 監督：藤田敏八 制作：1971年(日活)
 出演：村野武範、広瀬昌助、テラサ野田、他

安藤 こういう若者の感情は、どんな時代に限らず誰でも持ちえるものだから、理解はできますよね。藤田敏八監督は「青春映画とはいえ世の中綺麗ごとだけじゃない、ドロドロした人間関係もあるんだ」というのを瑞々しく撮りました。逆に「めぐり



今回の名作シネマ鑑賞会は1970年代の青春・恋愛映画の名作を一挙公開！その4作品が生まれた時代背景を知りたいと、若手財団女性スタッフが50歳先輩の自分史センター相談員・安藤錦風先生に伺いました。

語り＝安藤錦風(ノンフィクションライター・日本自分史学会理事)
 聞き手＝スタッフ 瀨在優実、鈴木史子

時代背景を知れば 名作映画がもっと面白い！

あいは、不安や苦悩を乗り越えようとする、ひたむきな若者像を描いています。
鈴木 写真の背景に観覧車が写っています。今もデートの定番は遊園地ですね。
安藤 観覧車って小さな箱の中で二十分くらい密室になれる場所です。手を握るだけでも大事なだった当時としては、絶好の場所なんです。そういうシンボリックな物ですね。



『めぐりあい』
 監督：恩地日出夫 制作：1968年(東宝)
 出演：酒井和歌子、黒沢年男、田村亮、他

瀨在 もっと昔はどうしてたんでしよう？
安藤 そりゃ、男女七歳にして席を同じうせず「ですよ(笑)」。
瀨在 今では考えづらい…。『忍ぶ川』の写真は、幾多の障害を越えて結婚した二人が、裸で毛布に包まれているシーンです。
安藤 雪国では、体を温めるために昔からやっていた方法みた

いです。東京の下町で生まれた奥さんが、東北で新たな生活を始めるのに、「これから生きていく土地の文化を知らなくてはいけない」という決意がみえてきます。
瀨在 青春とか恋愛観って、時代とは関係ないですね。
安藤 若い人も昔若かった人も楽しめる。これが名作映画の素晴らしいさです。



『忍ぶ川』
 監督：熊井啓 制作：1972年(俳優座映画放送)
 出演：加藤剛、栗原小巻、永田靖、信欽三、他

平成27年度優秀映画鑑賞推進事業 名作シネマ鑑賞会

2016 1/9(土)～11(月・祝)

春日井市民会館

※上映時間などの詳細は、HPまたはチラシにてご確認ください

[チケット情報] 当日券窓口にて販売(前売なし)

[料金] 1作品¥500 全自由席、中学生以下無料

[主催] 公益財団法人かすがい市民文化財団 / 文化庁 /

東京国立近代美術館フィルムセンター

[協賛] 松竹プロードキャスト株式会社 [協力] 株式会社オーエムシー

スウェーデンのシングルマザーが、世界的歌姫に

スウェーデンの田舎町に住み、電話交換手として働きながら、ジャズ歌手としてステージに立つモニカ。幼い娘がいながらも、歌手活動を止めないモニカに、父から「母親失格」と言われてしまう始末。そんな彼女に、アメリカでのステージの依頼が舞い込みます。期待に胸を膨らませアメリカに向かったモニカでしたが、そこで大きな挫折を味わうことになりました。



© ShellNova Filmproduktion AB, AB Svensk Filmindustri, Film i Väst, Sveriges Television AB, Eyeworks Fine & Mellow ApS. All rights reserved.
 監督：ペール・フライ 2013年 / 111分 / カラー / 日本語字幕 / スウェーデン映画

第53回かすがい日曜シネマ 「ストックホルムでワルツを」

1/17(日) ①10:15～ ②13:45～ ③16:45～

(開場は15分前) ※各上映前に15分のミニトーク有

文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

[料金] ¥900(当日¥1,000)、ペア¥1,700(当日¥1,900)

PiPi会員¥800、ペア¥1,500(ともに当日同額)

全自由席、上映時間指定、3歳以上有料

[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、

東部市民センター窓口、電話&メール予約

※目の不自由な方向けに、台詞や情景をイヤホンで案内する音声ガイドあり(13:45～のみ)

た「ワルツ・フォー・デビー」は世界的に有名となりました。スターの階段を駆け上っても、満たされない思い。その根底にある問題は、父親との関係です。父と息子、母と娘という、同性同士の親子の葛藤はよくあるパターンですが、父親に認められたい、という娘の想いを描いた映画は、珍しいかもしれませぬ。一番身近な肉親にこそ、一番に認めてもらいたい、という彼女の心の飢えが、痛いほどに伝わってきます。地に足が付かないワフワフとした人物たちの中で、ぶれない常識的な父親の存在感が、映画をしっかりと、大木のように支えています。



名曲『ワルツ・フォー・デビー』を聴けば踊りだしたくなる？
 今回は社交ダンス漫画をご紹介します。



小松淳子の この漫画を読め！

vol.10 / 社交ダンス漫画 選・テキスト=スタッフ 小松 淳子

プロのダンサーを目指す少女少女たち

ボールルームへようこそ 竹内友 / 講談社
 主人公の富士田多々良は、将来の夢も趣味もなく、無意味に過ごしている中学生。ある日カツアゲにあっただ々良を、謎のヘルメット男が助けます。その男に連れられて行った先は、なんと社交ダンスの教室！男はプロのダンサーでした。そこには、中学の同級生・花岡雫も通っており、多々良も教室に通うことになりました。持ち前の目の良さから、雫のパートナーである、ランキング1位の兵藤のワルツの動きを、独自の練習でマスターした多々良。大会で兵藤の替え玉として、ワルツを踊ることになってしまうのです。
 ダンスと言っても、競技ダンスは



社交ダンスはまず姿勢から。いつの間にか背筋をピンと伸ばして読んでしまいます。

BUTTER!!!

ダンス部員たちの青春模様

ヒップホップが大好きな女の子。夏は、高校に入学したら、ダンス部に入学することを決めていました。しかし入学したダンス部の中身は社交ダンス部だったので。ぶつかったり避けたり踏み込みすぎたり、相手との距離感に戸惑う高校生のコミュニケーション。そのリアルなもどかしさが眩しい青春漫画です。



タイトルの由来は、木の周りをグルグル回ってバターになったトラの、あの絵本から。

「第35回春日井市短詩型文学祭」作品展

短いからこそ感動がある。年代の違いも、それぞれに味がある。



短詩型担当＝横谷朋子

限られた字数のなかで、心情や風情などを表現する『短詩型文学』。一般の部の方の作品からは、重ねてきた人生が伺えて胸に迫ります。小学生の作品からはどれも瑞々しさを感じられ、中学生はなんだか甘酸っぱい。簡単な言葉だからこそ心に響き、心が洗われるような作品たちが並びます。



2016/1/25(月)～31(日) 9:00～17:00
@春日井市役所1階・市民ホール 無料

年末年始のお知らせ

今年も間もなく『舞台納め』。…って何!?

春日井市民会館・文化フォーラム春日井ともに、12/28(月)～1/4(月)まで年末年始休館となります。文化情報プラザでの年内営業は12/27(日)19:00まで、翌年は1/5(火)9:00からとなります。チケットの購入予定がございましたら、お早めに。また、施設利用初日受付は1/5(火)8:30～です。さて、年内最後のホール利用が終わると、『舞台納め』を行います。舞台上に神棚を設けて当年の無事故を神様に感謝するのです。ホール関係者でしか味わえない、年末恒例の一幕です。



[年内営業] 市民会館 12/27(日) 17:00まで
文化フォーラム春日井 12/27(日) 21:30まで
[翌年営業] 市民会館・文化フォーラム春日井とも 1/5(火) 8:30～

SHIFT CUBE vol.33 丹羽康博展

人々が“交流”するってなんだろう?

人々の行き交う交流アトリウムの広い空間に約300脚のイスを散りばめ、日常にちょっとした“異変”を起こします。期間中はイスに座ってみたり眺めたり、自由に体験してください。交流の自然なありかたを発見できるかもしれませんよ。



photo:小寺克彦

12/8(火)～27(日)
@文化フォーラム春日井・交流アトリウム 無料

第23回春日井市高等学校吹奏楽フェスティバル

吹奏楽担当＝相馬加奈子



市内の高校生が企画・運営する一大イベント!

吹奏楽フェスティバルの制作をしている実行委員は、各校の選抜部員たち。チラシ作りやアンコール演出など活動は多岐にわたります。公演当日はその成果にもご注目ください!

12/20(日) 14:00～16:00(開場は30分前)
@春日井市民会館 無料

ニュータウンきずな事業～どんぐり芸術文化劇場～ 熊本マリと名古屋ヴィルトゥオーゼンで楽しむ午後のひととき

公演担当＝大野洋祐(東部市民センター)

元名フィルのホルン奏者・新井雅夫さんに聞く 名古屋ヴィルトゥオーゼン流の室内楽の楽しみ方とは?

「室内楽は一人一人の音が繊細に響くので、楽器や音色の違いを存分に楽しめます。我々の特徴は、コントラバスを真ん中に左右に向けて高い音の楽器が並ぶ配列。その響きの違いは、CDでは分かりません」と来場者しか味わえない楽しみを語ってくださいました。今回はピアノ・ソリストも登場。お楽しみに!

12/13(日) 14:00～(開場は30分前) @春日井市東部市民センター
[料金] 一般¥2,400、PiPi会員¥2,100、学生(小学生～高校生)¥1,200、10枚以上購入で1枚¥2,200 全席指定、各種割引は前売のみ、未就学児入場不可
[取扱い] 文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、電話&インターネット予約、東部市民センター窓口
[主催・問合せ] 春日井市東部市民センター [協力] 公益財団法人かすがい市民文化財団



名古屋ヴィルトゥオーゼン

【演奏予定曲】

- ・ヨハン・シュトラウスⅡ ワルツ「皇帝円舞曲」
- ・モーツァルト アイネ・クライネ・ナハトムジーク
- ・ショパン ノクターン、ピアノ協奏曲第1番より第2楽章ほか



熊本マリ

とっておきのクリスマス

冬の夜空に響き渡る、子どもサンタクロース達から歌のプレゼント。芝居仕立ての進行にも注目。

毎年恒例のコンサート「とっておきのクリスマス」は、子ども達がサンタクロースやトナカイに扮し、心が温かくなる歌声をプレゼントします。舞台セットにもこだわり、みんなで協力して作り上げます。昨年度の公演終了時に、舞台袖に駆け寄ってきた小さなお客様から「とっても感動しました! ありがとうございます!」と声をかけていただき、私まで温かい気持ちになったことを思い出します。



コンサート担当＝藤江真子

12/20(日) 17:30～19:15
@文化フォーラム春日井・交流アトリウム 無料
[主催] 春日井児童合唱団 [共催・制作協力] 公益財団法人かすがい市民文化財団



春日井児童合唱団

小学校1年生～高校3年生で構成された、男女約80人からなる合唱団。設立は平成2年10月。毎年3月に開催される『定期演奏会』をはじめ、『春日井まつり』『ルネッサンスシティ勝川納涼まつり』等に出演。合唱を通して、青少年の健全育成に励んでいる。

体験! オディッシー

オディッシーの一部の動きを直々に伝授してもらった財団スタッフ鈴木。初めて触れるインド舞踊に興味深々! しかし普段使わない部位を使うため、終了後は身体ガクガクに…。



中腰で力強い体勢をとる“チョーカ”。「すべての動きに意味がある」。この動きは、花に飛んで来る蜂を表現。

インドより
グル・ガジェンドラ・クマール・パンダさん

“踊るヨガ”ともいわれる、紀元前1世紀ごろに発祥した古典舞踊『オディッシーダンス』を広めるために来日中のパンダさん。10/3(土)に文化フォーラム春日井・視聴覚ホールで、インド舞踊のワークショップを行いました。「日本で良いエネルギー、良いスピリットをもらった。とてもハッピーな時間でした」



今月のお客さま

vol.8

文化フォーラム春日井や春日井市民会館には、いろんな土地からいろんなお客様がいらっしゃいます。



文化フォーラム春日井の軒をよく見ると、何やらレールのようなものが見えます。実はこれ、ガラス清掃用のゴンドラを吊るレールなのです。「ちょっとした風が吹くだけでゴンドラが揺れて危険ですが、そこで見える景色は最高のご褒美ですよ」と語る梅木美装さん。手元のモーター操作盤でスルスルと上昇。シャッターを駆使しガラスを丁寧に磨きます。しかし左右の動きは手動のため、地上にいる作業員さんはゴンドラをロープで引っ張る重労働です。清掃のおかげで今日も太陽の光を受けてピカピカに輝く、文化フォーラム春日井でした。

空飛ぶゴンドラが、施設を輝かせる!?

施設の魅力再発見!



施設担当＝松浦究

FORUM PRESSレポーターによる「わたしレポート」

Report 118~119~120~121はHPで紹介します
www.kasugai-bunka.jp / 財団スタッフDIARY



絵本: ほげちゃんやぎ たみこ / 備成社

第85回かすがい芸術劇場
子どもとおとなのための◎読み聞かせ
お話の森

8/9 (日) @文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

[Report 118] テキスト=前島恭子



子どももオトナもワシツカミ!! すごいぞ小林さん!!

「オフロスキー!!」子ども達が呼ぶ。その声に「よんだ〜?」と登場する小林さん。それだけでもう、子どもの心をワシツカミです。

クイズで会場を沸かせたあと、「ねこガム」「パンツのはきかた」「だるまんがころんだら」の3冊を読み聞かせます。ここで絵本に出てきたマトリョーシカを本棚から出して、いくつか入っているかの数当てゲーム。5、6個だろうと思っていたらまさかの10個! お母さんたちからも驚きの声。トークや即興の歌(ハーモニカ付き)をはさみながら、『だめだめすいか』『へんしんマラソン』『まくらのせんにん そこのあなたの巻』『だじゃれどうぶつえん』『ほげちゃん』。身振り手振り、アドリブもありの楽しい読み聞かせに目が離せません! ラストはしっかりと『花さき山』。それまでと違う「語り」に、みんなしんと聞き入りました。

4歳の子どもからオトナまで夢中にさせる小林顕作さん。是非また来て下さい! OLの娘と一緒に観に来ますから!

4歳の子どもからオトナまで夢中にさせる小林顕作さん。是非また来て下さい! OLの娘と一緒に観に来ますから!

深く切ない大人の恋

真っ黒な舞台に真っ白な着物の十朱幸代さん。一筋のライトが差し、切なくしっとりとした宮川彬良さんのピアノ演奏の中、十朱さんの柔らかな声で綴られる土方歳三とお雪のディープな恋愛。そんな公演だった朗読劇「燃えよ剣」。新撰組「鬼の副長」と恐れられた土方歳三と、原作・司馬遼太郎さんが生み出したお雪との恋物語を中心に、お雪目線にリメイクした内容で、十朱さんが考える「色気ある「大人の恋」」が鮮やかに描き出されました。

十朱さんは一人で土方・お雪・ナレーションを演じ分け、土方を演じる時は両足を開き低い声で、お雪の時にはおしとやかに足を閉じて演じ、見事に二人の人物を体現していました。特に印象的だったのは、二人が夕日を眺めるシーン。舞台全体が鮮やかな橙色に染まり、宮川さんの情熱的なピアノと十朱さんの迫真の演技は、まさに圧巻でした。

本の世界に惹き込んでくれる朗読劇。これからも僕たちを楽しませて下さいね!



朗読劇 司馬遼太郎「燃えよ剣」
~土方歳三に愛された女、お雪~

9/19 (土) @春日井市東部市民センター



[Report 120] テキスト=中学生レポーター 野口颯一郎



オーケストラの演奏で歌えるなんて夢のようです! カラオケを歌うのが好きですが、人と歌声を重ねる気持ち良さを知りました。(アルト)

昔コーラスや民謡をやっていたので、久しぶりに娘を誘って参加しました。アルトは主旋律ではないので音取りが難しいです。カセットテープに録音していつも練習しています。(アルト)

娘が小学生の頃に合唱をやっていたので、自分もやってみようと思ったので参加しました。(テノール)

「吉田正記念オーケストラコンサート」
シニアを元気に!
市民合唱団
吉田メロディーを歌う

取材=11/10@文化フォーラム春日井・視聴覚ホール テキスト・写真=スタッフ 後藤友介

曲の背景を知って、ムードよく歌いましょう!

河田博仁さんの指導のもと、練習を繰り返してきた市民合唱団。コンサートに来られる同年代のお客様に元気を届けたい!と頑張ってきました。そんな中、特別練習として十一月十日に、本番で指揮を振る大沢可直さんが来館。オーケストラ指揮者目線の歌唱チェックとともに、楽しいトークで盛り上がりました。「曲のエピソードを共有することで思い浮かぶ絵が同じになります。そうすることで歌にムードが出てくるんです。技術も大事ですが、最後はそこ

「有楽町で逢いましょう」は映画を観てワクワクしたあの頃を思い出して歌って
「いつか夢を」は男性は橋幸夫 女性は吉永小百合になったつもりで(笑)



大沢可直さん (吉田正オーケストラ指揮者)



河田博仁さん (合唱指導)

につきます」と、各曲の背景などをたっぷり紹介されました。また、歌詞の一つ一つを丁寧に読み込んで発音するだけでも違ってくるというアドバイス。とは言い、音程の外れた合唱では元も子もありません。歌唱のキモの部分は何度も歌い直しました。「街灯」の哀愁感には、街角を濡らす雨の半音階をどう歌えるかに懸かっています。この曲を歌われた三浦洗さん、吉田正先生に随分指導されたそうですよと、当時の逸話も交えながら指導されました。河田さんと大沢さんの手により、どんどんレベルアップしていき合唱団。本番に向けての練習が続きました。



シニア合唱団は計9回の練習を経て、11/28(土)の本番を迎えます。その模様は、次号「わたしレポート」にて!

Q1 どこで情報誌FORUM PRESSを入手されましたか?
Q3 あなたが思う「春日井の魅力」を教えてください

Blank boxes for Q1 and Q3 answers.

Q2 今回のFORUM PRESSで、面白いと思ったページに☑を付けてください
Q4 今後、FORUM PRESSで取り上げてほしい内容や、ご意見・ご要望をお聞かせください

- Q1-3 いつもの場所 いつもの時間にアーティストがやってきた! あいちアートプログラム「となりの人びと」
- Q4 絵本の世界を、工場で表現しよう!
- Q5-6 オーケストラ探訪 vol.1 セントラル愛知交響楽団
- Q7 時代背景を知れば、名作映画がもっと面白い!
- Q8 この漫画を読み! vol.10 社交ダンス漫画
- Q9-10 INFORMATION
- Q11 市民合唱団練習レポート
- Q12 わたしレポート
- Q13 突撃! PiPi提携ショップ「珈琲ごはん じょ庵」
- Q14 校歌は地域をうたう vol.19

FORUM PRESS vol.71 読者アンケート

いつもFORUM PRESSをご愛読いただき、ありがとうございます。今後もより読み応えのある誌面づくりをしていくため、参考にさせていただきます。アンケートへのご協力をお願いいたします。

回答者プレゼント
抽選で次の1~3のいずれかをプレゼント!!

- 1 名作シネマ鑑賞会ペアチケット 上映作品からお好きな1作 ペアチケット [2名様]
- 2 かすがい日曜シネマ「ストックホルムでワルツを」 1/17 (日) 16:45~ ペアチケット [2名様]
- 3 コロナワールド 映画鑑賞ペアチケット [2名様]

アンケートの応募締切りは、2015/12/22 (火) (必着) たくさんのご応募、お待ちしております。 ※当選は発送をもって代えさせていただきます ※当選者への発送は12月下旬の予定です

突撃! PiPi 提携ショップ

珈琲ごはんじょ庵

鳥居松町4-168 春日ビル4F
☎0568-85-1900
7:00~22:00 日曜・第3月曜定休(臨時休業あり)。
あり。facebook coffee.gohan.joan
カフェ利用時にPiPi会員カード提示で、代金の5%引き(クレジットカード不可)

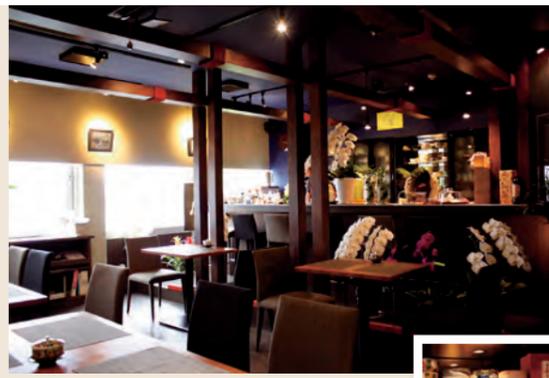
絶景を望む 都会の隠れ家カフェ



夫婦で営むお店はセンスも光る!

市中心部にひっそりと佇む「じょ庵」。ビルの四階で静かな時間が流れる、知る人ぞ知る和カフェです。王道のクラシック音楽をBGMに、窓の外に広がる景色を眺めたり、読書にふけったり…。お客さまはこだわりの珈琲を味わいながら、思い思いに過ごされています。食事とお酒もあり、二十時まで営業しているので、公演後の語らいの場としても、音楽会の余韻に浸るのにもピッタリです。そんな素敵なお店に、大人の階段を上り始めた新人スタッフ伊藤が、エレベーターに乗って突撃レポート!

「以前、如庵」の名で営業されていた店が、事情により閉店されました。そのお洒落な雰囲気、に設計士さんやビルオーナーさんが惚れ込んでいて、私たちに紹介ください、新たに「珈琲ごはんじょ庵」としてスタートさせて頂きました」とは、オーナーの杉浦さん夫妻。今は和風ローストビーフ井などの食事メニューも充実する和カフェです。「豆は海外買付けにこだわる業者さんから仕入れてます」という珈琲は四種類から選べ、どれもさっぱりとした味。一緒に食べたのは、旬のフルーツも添えられた週替わりのケーキです。甘さ控えめで、甘いものが苦手な方も美味しくいただけます。大人の雰囲気の中で静かに過ごされたい方はぜひ!



レポート=スタッフ 伊藤早恵



メニューに合わせて使用される器の数々、どれも洒落!

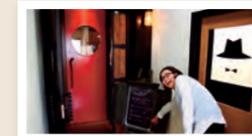
きめ細かな生クリームがたっぷり浮く「リッチMILKティー」で、体も心もほっこり気分。



ハロウィンをイメージした南瓜とショコラのケーキ。しっとり生地は繊細な舌触り。



ビルの大家さんが作られた人形がお出迎え。



真っ赤な入口扉とメニュー表に、入店前から洒落期待度MAX。

優雅な気分で珈琲ブレイク! スタッフ 伊藤早恵
コーヒーとロールケーキの組み合わせは抜群。至福のひとつが訪れます。これはみなさま、ぜひ行くべきです!! ロールケーキは週替わりなので、毎週通って食べられますね。モーニング・ランチ・カフェという時間帯でゆったり過ごせるじょ庵さんを知った私は、これで大人の階段を上れるはず…!

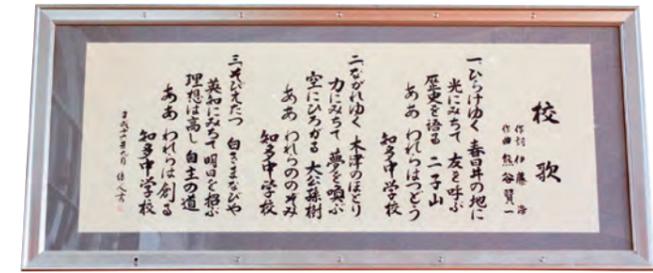
校歌は 地域を うたう

vol.19

歌詞からヒントを得て、 “まち”を探訪する 知多中学校

景

歌詞の中に生き続ける原風景



書家による書やOB達による手彫りなど、様々な形の校歌が残る。

「先日の合唱コンクールで、『大地の歌』を選んだクラスがあったんですが、偶然にも本校校歌を作曲された方の曲でした。馴染みある作風に、心を込めて歌えたようですよ」とは、校長の長谷川先生。そんな作曲家・熊谷賢一氏とともに詩を書いたのは、設立時の校長・伊藤浩先生でした。その歌詞には、二子山(古墳)や大公孫樹といった地域由来の言葉が出てきます。しかし、二子山は後に味美中学校ができたために校区外となり、大公孫樹は枯れてしまいました。「時の流れとともに風景が変わることもあります。設立から四十年が経ちますが、何度も歌った風景は心の中で色褪せず生き続けていきます。それが校歌の素晴らしいところですよ」



春日井市立 知多中学校 知多町4-64 昭和47年4月開校

各学校で歌い継がれる校歌には、その土地の自然や歴史などが歌われています。今回は歌詞の中に時代の変革が見え隠れする中学校をピックアップ! 歌詞を手掛かりに、春日井という“まち”に迫ります。

卒

母校を誇りに思う

卒業生の加藤美由里さんは現在、春日井児童合唱団の一員として、十二月二十日(日)に開催される合唱公演「とっておきのクリスマス」に向けて猛練習中です。「校歌の中に、二子山や大公孫樹といった地元キーワードがたくさん出てくるのが印象的。地元との絆を強く感じることができそうです。友達もみんな、校歌を誇りに感じています」



卒業生= 加藤美由里さん



黒板には、みんなで考えたキャラクター設定が。



奥に見える大道具の大木も、遠くから見たら本物そっくり!

演劇にかける、青春のひとつ

部室から遠く離れた場所からでもよく響く「ア、エ、イ、ウ、エ、オ、ア、オ」の声は、演劇部による発声練習。現在は市内中学校の演劇部が集う合同発表会に向け、練習に余念がありません。「良い発声・良い動作には身体作りが欠かせない!」と筋トレにも力が入る! 台本作りや演出も自分たちで行うそうで、「配役はオーディションで決めます。その後、各々がどんなキャラクターなのか、みんなで議論して作り上げていきます」と目を輝かせる2年生。段ボール等で作る大道具



この夏から部を引っ張る2年生部員。

は、1年生による力作です。「いつかは市民会館のような大きな舞台上で演じてみたい!」という夢を胸に、今日も楽しく練習に励みます。

(受取人) 愛知県春日井市鳥居松町5-44 文化フォーラム春日井 公益財団法人かすがい市民文化財団 FORUMPRESS 編集部行

Subscription form with fields for name, address, phone, and membership details.

※友の会 PiPi に入会されている方は会員番号もお書きください。 ※ご記入いただいた個人情報は、当財団が、当財団主催事業のために使用し、それ以外に使用、または第三者に提供することはありません。

郵便はがき 486-8790 366

- 都会と古き良き故郷が混在する街。(60代・男性)
- 閑静、人が温かい、気さく、音楽好きが多いという印象です。(60代・女性)
- 地方(?)にもかかわらず、一流のアーティストを招いてくださって、文化面に恵まれていると思います。(70代・女性)
- 高蔵寺ニュータウンに住んでいます。今「オールドタウン」として沈んでしまわないよう、住民たちが動き始めている。そのような風を少し感じます。(60代・女性)
- チェーン店ではないカフェやレストランが沢山あります。(70代・女性)
- 19号線に並行してJRが走っている。勝川駅・春日井駅等の交通アクセスが非常に便利です。(60代・女性)

友の会PiPiは、こんなにお得!!



- ・一般に先駆けて申込み! ・入場料が割引に!
- ・最新情報をご自宅にお届け! 他にもまだまだ特典あり!

レギュラー会員 ¥2,000 / ゴールド会員 ¥3,000 / プラチナ会員 ¥10,000

お電話一本で入会できます! ☎0568-85-6078

かすがい市民文化財団 主催事業 チケットインフォメーション

チケット予約方法

1.インターネット予約

当財団ホームページから「オンラインチケットの予約・購入」をご利用ください。



※全席指定公演についてはお好きな座席を選べます(一部公演を除く)。

2.電話予約

PiPi会員の方 (受付時間 9:00 ~ 17:00)

PiPi会員専用 先行予約電話

☎0568-85-6078

※会員電話先行予約期間のみ、先行予約を受け付けます。
※先行予約日が会員期限内であれば先行予約が可能です。また、チケット購入日が会員期限内であれば、割引特典が受けられます。

一般の方 (受付時間 9:00 ~ 21:30)

☎0568-85-6868

※チケット発売初日のみ、10:00からの受け付けとなります。

チケット受取方法

1.文化情報プラザで受取り (営業時間 9:00 ~ 19:00)

文化フォーラム春日井2階の文化情報プラザで、チケットを料金とお引換えください。取置き期間は2週間です。

※PiPi会員先行予約チケットの受取りは一般発売日以降になります。

2.郵送で受取り (代金引換サービス)

郵便局の代金引換サービスで、ご自宅にチケットをお届けいたします。チケットと引換えに郵便局員に指定の代金をお支払いください。

※ご予約後、1週間程度でお届けします。日にち・時間の指定はできません。
※チケット代金の他に、代金引換手数料として¥500程度が必要です。

チケット一般発売初日の販売開始時間

[9:00~] ●文化フォーラム春日井2階・文化情報プラザ / 窓口販売

[10:00~] ●かすがい市民文化財団 / 電話・インターネット予約

●チケットぴあ / スポット・電話予約・

コンビニ (サークルK、サンクス、セブンイレブン) での直接購入

●ローソンチケット / 電話予約・ローソン・ミニストップでの直接購入

●セブンチケット / セブンイレブン マルチコピー機での直接購入

●イープラス / ファミリーマート ファミポートでの直接購入

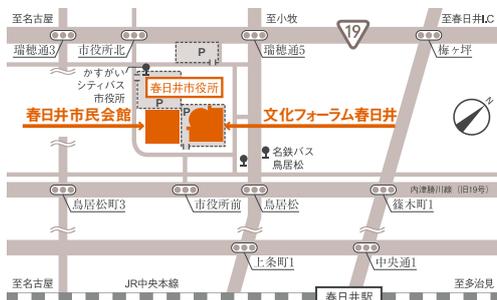
※前売発売の場合、当日券はありません。 ※記載価格は税込です。
※予約済チケットや購入済チケットのキャンセル・払戻しはできません。

文化フォーラム春日井 / 春日井市民会館

www.kasugai-bunka.jp follow us @kasugai_bunka

486-0844 愛知県春日井市鳥居松町5-4-4

[休館日] 月曜日 (祝休日の場合は翌平日)、12/28~1/4



交通のご案内

JR中央本線「春日井駅」北口より
・名鉄バス「鳥居松」下車すぐ
・徒歩 20分
・無料レンタサイクル 5分 (日・祝休み)

かすがいシティバスでお越しの方
・「市役所」下車すぐ

※駐車場は混雑が予想されます。なるべく公共交通機関や乗合せをご利用ください。

和響普及企画2016

KASUGAI FUJI DAIKO

春日井不二太鼓



スペシャルコンサート
Special Concert

太鼓は叩くのではない
“身体で打つ” “心で打つ”

日本古来の伝統文化を忘れてはいけない……。太鼓を通して、子どもたちに日本人らしい純粋な思いやりと優しさを伝える、和太鼓集団・春日井不二太鼓。太鼓祭 in とよた西日本一決定戦で優勝経験を持つ彼らが、下迫力の演奏を披露します!

和太鼓奏者 山川慎平

篠笛奏者 佐藤和哉



和太鼓奏者
吟遊打人
塩原 良



箏 正絃社
土井澄子



和太鼓奏者
中舎 勇人

〈特別出演〉剣 扇 舞 師 今野 氷 華
輪 太 鼓 打 友 ~DAYU~

平成 28 年

2月14日(日) 13:00~ 大人 3,000円
春日井市民会館 小人 2,000円
(中学生以下)

文化フォーラム春日井・文化情報プラザにて好評発売中!

主催 / 春日井不二太鼓・和響普及プロジェクト
協力 / 風知草 佐藤和哉オフィス・自由舞台
美保姿名古屋きもの学院・木野瀬印刷(株)

問合せ / 和響普及プロジェクト Tel.0568-51-5518